

2023 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科   | 看護学科           |                 | 科 目 区 分                    | 専門基礎分野                | 授業の方法                     | 講義            |
|---|----------------|-----------------|----------------------------|-----------------------|---------------------------|---------------|
| 科 目 名   | 生理学 I          |                 | 必修/選択の別                    | 必修                    | 授業時数(単位数)                 | 30 (1) 時間(単位) |
| 対 象 学 年   | 1年次            |                 | 学期及び曜時限                    | 前期                    | 教室名                       | 視聴覚室・講堂       |
| 担 当 教 員   | 松崎 健太郎<br>濱 徳行 | 実務経験と<br>その関連資格 | 島根大学医学部(生理学講座)に勤務          |                       |                           |               |
| <b>《授業科目における学習内容》</b><br>形態機能学、人体の構造と機能は体の正常な生体機能に関する学問であり、医学に携わる方々の全般の基礎科目として重要である。人体の構造と機能を学び、各器官の役割を学び、これを基盤と診断と患者の治療・看護が成り立っている。人体の構造と機能を有機的に繋ぎ、系統的に各器官の位置関係、形状、内部構造、そして器官の機能、人体における役割を系統的に学んでいく。 |                |                 |                            |                       |                           |               |
| <b>《成績評価の方法と基準》</b><br><br>小テスト、出席並びに課題提出状況、筆記試験で総合的に評価する   |                |                 |                            |                       |                           |               |
| <b>《使用教材(教科書)及び参考図書》</b><br><br>系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学 医学書院   |                |                 |                            |                       |                           |               |
| <b>《授業外における学習方法》</b><br><br>テキスト読む。授業の振り返りを次の授業時間に提出する。または、小テストを次の時間に提出する。  |                |                 |                            |                       |                           |               |
| <b>《履修に当たっての留意点》</b>  |                |                 |                            |                       |                           |               |
| 授業の方法   | 内 容            |                 |                            | 使用教材                  | 授業以外での準備学習の具体的な内容         |               |
| 第1回   | 講義形式           | 授業を通じての到達目標     | 生理学とは何かをまとめることができる。        | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。                  |               |
|   |                | 各コマにおける授業予定     | イントロダクション                  |                       |                           |               |
| 第2回   | 講義形式           | 授業を通じての到達目標     | 生理学の基礎知識についてまとめることができる。    | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。<br>授業の振り返りをまとめる。 |               |
|   |                | 各コマにおける授業予定     | 生理学の基礎知識                   |                       |                           |               |
| 第3回   | 講義形式           | 授業を通じての到達目標     | 自律神経について説明することができる。        | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。<br>授業の振り返りをまとめる。 |               |
|   |                | 各コマにおける授業予定     | 自律神経系                      |                       |                           |               |
| 第4回   | 講義形式           | 授業を通じての到達目標     | 心臓のポンプ機能について説明することができる。    | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。<br>授業の振り返りをまとめる。 |               |
|   |                | 各コマにおける授業予定     | 循環の概要と心臓 ポンプとしての心臓、心電図、心周期 |                       |                           |               |
| 第5回   | 講義形式           | 授業を通じての到達目標     | 心電図、心周期についてまとめることができる。     | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。<br>授業の振り返りをまとめる。 |               |
|   |                | 各コマにおける授業予定     | 心電図 心周期                    |                       |                           |               |

| 授業の方法 |      | 内 容         |                                  | 使用教材                  | 授業以外での準備学習の具体的な内容         |
|-------|------|-------------|----------------------------------|-----------------------|---------------------------|
| 第6回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 血行動態、血管運動、血行力学についてまとめることができる。    | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。<br>授業の振り返りをまとめる。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 血行動態、血管運動、血行力学                   |                       |                           |
| 第7回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 血圧の成り立ち 血圧に影響する因子についてまとめることができる。 | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。<br>授業の振り返りをまとめる。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 血圧の成り立ち 血圧に影響する因子                |                       |                           |
| 第8回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 血液について説明することができる。                | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。<br>授業の振り返りをまとめる。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 血液                               |                       |                           |
| 第9回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 微小循環、浮腫について説明することができる。           | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。<br>授業の振り返りをまとめる。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 微小循環 浮腫                          |                       |                           |
| 第10回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 血圧調節(反受容反射)について説明することができる。       | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。<br>授業の振り返りをまとめる。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 血圧調節(反受容反射)                      |                       |                           |
| 第11回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 呼吸器についてまとめることができる。               | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。<br>授業の振り返りをまとめる。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 呼吸器系                             |                       |                           |
| 第12回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | ガス交換、ガスの運搬について説明することができる。        | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。<br>授業の振り返りをまとめる。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | ガス交換、ガスの運搬                       |                       |                           |
| 第13回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 呼吸運動の調節について説明することができる。           | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。<br>授業の振り返りをまとめる。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 呼吸運動の調節                          |                       |                           |
| 第14回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 代謝について説明することができる。                | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。<br>授業の振り返りをまとめる。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 代謝                               |                       |                           |
| 第15回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 体温調節について説明することができる。              | テキスト<br>配布資料<br>AV機器他 | テキストを読む。<br>授業の振り返りをまとめる。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 体温調節                             |                       |                           |